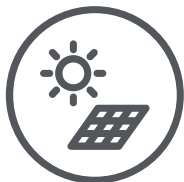


あいちペロブスカイト太陽電池ビジョン



愛知県の温室効果ガス排出削減目標とペロブスカイト太陽電池の位置付け

- ✓ 愛知県は、「あいち地球温暖化防止戦略2030（改定版）」に基づき、2030年度の温室効果ガス排出量を46%削減（2013年度比）し、2050年までにカーボンニュートラル達成を目指す目標を掲げている。また、再生可能エネルギーを2021年度比で1.7倍にする目標を掲げており、太陽光発電の導入量を1.71GW上積みする必要がある。
- ✓ 次世代型太陽電池である「ペロブスカイト太陽電池（PSC）」は、従来のシリコン系太陽電池では設置が難しかった耐荷重の低い屋根や壁面等にも活用でき、導入量を飛躍的に増加させる可能性がある。



PSC普及拡大に向けた方針と目標

- ✓ 愛知県は、全国一のモノづくり県であり、産業集積地である強みを活かし、PSCの普及拡大に向けたサプライチェーンを構築し、公共施設を始め、工場、倉庫、商業施設、その他建築物や社会インフラ等へPSC導入を積極的に進める。
- ✓ 【目標】2040年までに1.2GWのPSCの導入を目指す。

目標の実現に向けた方向性



※ プロジェクトの進捗や外部環境動向等を踏まえ、適宜見直すこととする。